

新得町立屈足中学校

【総合的な学習の時間、社会科】

■ 地域と協働した「新得町の未来」を思考することができる生徒の育成

★活動に関連する目指す子ども像



「夢に向かって、ねばり強く、高動する生徒」

□ 活動の概要



新得町の歴史・自然・産業についての探究的な学習を通して、ふるさと新得の魅力を再発見するとともに、新得町が抱える地域課題とその解決方法を見出すことをねらいとして、総合的な学習の時間に地域と協働した体験的な活動を全学年で実施しています。

□ 活動の具体

- ・第1学年では、新得町の基幹産業について学ぶため、農業体験、酪農体験を行っています。
- ・第2学年では、町内の事業所の協力のもと、職場体験学習を行い、新得町の多様な仕事や産業について学んでいます。
- ・第3学年では、3年間の学びを基に、新得町が抱える地域課題とその解決方法を各自が考え、まとめた内容を町長に提言しています。

□ 教育課程上の工夫

- ・総合的な学習の時間を柱として、地域資源の活用や教科等との関連を図りながら、町の魅力や地域課題について学ぶ活動を指導計画に位置付けています。
- ・第3学年の社会科で新得町議会を傍聴し、町政の課題を学び、町長への提言内容を考える活動を指導計画に位置付けています。